

## ■ドイツ：シーメンス社が家庭用蓄電池事業に参入

情報通信、電力関連などの世界的な総合企業シーメンスは2019年2月21日、家庭用蓄電池事業に参入することを発表した。Junelight Smart Battery と名付けられたリチウムイオン蓄電池は自宅の太陽光発電と組み合わせて電気料金を抑え、家庭のエネルギー管理を安全に行うことを可能とする。Junelight Smart Battery は各家庭の電力の使用方法を学習し、天気予報をもとにした太陽光発電の電力量を予測しながら電気の充放電を行い、家庭の電気の消費を最適化することができる。また、スマートフォンにアプリをダウンロードすることでリアルタイムの発電量や充電量を確認できる。蓄電池の容量は3.3kWhのモジュールとし、6基まで増設（最大容量19.8kWh）可能で、将来、EVの充電やヒートポンプへの接続などに柔軟に対応できるとしている。また蓄電池が将来の技術であることをイメージできるように色調は白と黒の二色でのデジタル表示を採用するなど工夫を凝らしている。本製品はドイツ国内で販売が開始され、2019年4月以降はオーストリアでも販売される予定である。